

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

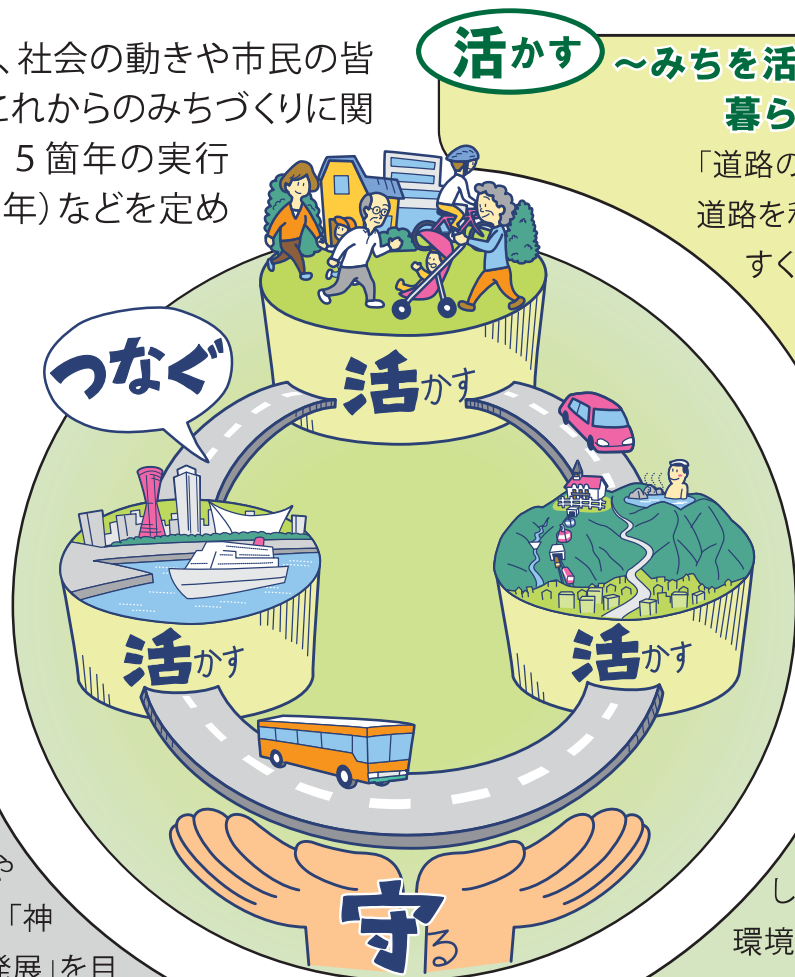
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年〇月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第〇号(広報印刷物規格B-1類)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

今後の「西区」のみちづくり (案)

「みちづくりミニニュース」
No.1-5

何気なく使っている「みち」について、市民の皆さんに現状や課題、施策を知っていただき、市民と行政がともに考え、「活かす」、「つなぐ」、「守る」の3つの柱を基に、つくり、まもり、育て、次の世代に引き継いでいくみちづくりを進めていきます。

主な現状と課題

◇ 歩道のない主要幹線道路
(例：神戸二見線)



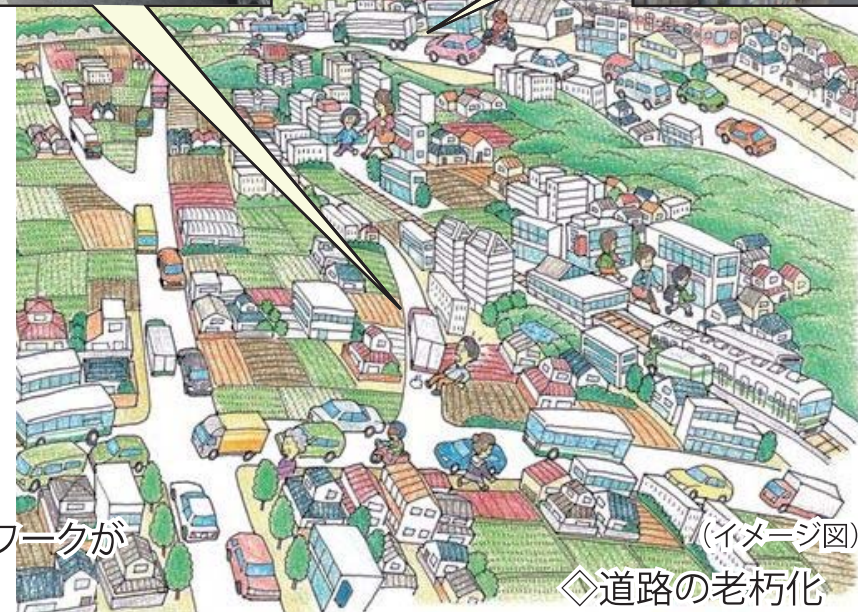
◇ 渋滞が発生している
(例：西盛口交差点)



◇ 道路ネットワークが未整備
(例：明石木見線)



◇ 道路の老朽化
(例：福地橋)



⇒ これらの課題に対し、次頁に取り組む内容を紹介しています。

